

12年間を見通して ~4つの教育課程で役割分担し、積み上げていこう~

小学部低学年

I. 人間関係・コミュニケーション

- 人間関係の基礎を築く時期
- 人への信頼感

先生は信頼できるんだ

II. 基本的な生活習慣

- 毎日の積み重ねが大切な時期 (確立をねえなくても)

III. 活動・余暇につながる力

- 好きな遊び(活動)を見つける時期

IV. 保護者との関係

- 保護者への寄り添いが重要な時期 (障害理解がすすむように)

おうちでの様子を教えてください

子どもの指導・支援方法は、個々の実態や障害特性に合わせる事が大切。

小学部高学年

I. 人間関係・コミュニケーション

- 人への信頼感
- 発信の方法の確立

いやです

II. 基本的な生活習慣・社会性

- 自分でできることを増やす
- どんどん積み上げていく時期 (生活面・学習面)

III. 活動・余暇につながる力

- 好きなことがある
- 好きなことを励みにできる
- 自分で分かって動く

IV. 保護者との関係

- 障害特性や子どもの実態を伝える時期

〇〇なやり方は 家では...

生活年齢を考えた対応が大切。本人のプライド 支援と甘やかしは違う！教師や周囲の友だち、そして家族が気をつけて

中学部

I. 人間関係・コミュニケーション

- 自分の思いを伝える
- 困った時は助けを求め

教えてください

II. 基本的な生活習慣・社会性

- 将来を見据えた方法
- 実生活にいかす視点 (生活面・学習面)
- 積み上げた力を広げる

III. 活動・余暇につながる力

- 好きなことを選択できる
- 自分で分かって動く
- 好きなことを励みにできる

自分のことを知る (自己理解) 自己コントロール力

IV. 保護者との関係

- 子どもの思春期に起こる心身の成長への戸惑いに寄り添う
- 将来を見据えた視点を投げかける

精神的に子離れする時期であることをどう伝えるか。

自己肯定感を高める 自分のよさを認められることが大切。二次的なしんどさを感じさせない 指導が大切。

高等部

I. 人間関係・コミュニケーション

- あいさつ
- 困った時は助けを求め
- ほうれんそうを大切に

相談できる人 教えてください

II. 基本的な生活習慣・社会性

- 生活の場所は？ いつかは家族と離れて
- 家族以外の人の支援を受け入れる

III. 活動・余暇につながる力

- 働く意欲
- 継続
- 好きな仕事
- 給料の使い道
- 規則正しい生活

IV. 保護者との関係

- 子どもに合った進路先の決定
- 何を優先させるか？
- 関係機関とのつながり

長い学校卒業後の人生をどう過ごすのか家族だけではなく、社会とのつながりを持つことが大切。

参照②

# 【サポートリング】

## 大淀養護学校

### 校内支援体制

(学部を超えて…)  
 校長  
 教頭  
 学部主事  
 学級担任  
 養護教諭  
 関係分掌部員  
 …等

(学部内で…)  
 学部主事  
 学級担任  
 関係分掌部員  
 …等

③ **校内支援会議**  
 情報共有・アセスメント・今後について検討

② **学部支援会議**  
 情報共有・アセスメント・今後について検討

学級担任

① 日々の指導・支援  
 学級担任者会議

見守り

## ④ 拡大ケース会議

(学校と、必要と思われる関係機関が集まってそれぞれが担える今後の支援等について検討)



### 市町村役場

学校教育課  
 福祉課

児童福祉担当  
 障害福祉担当  
 子育て支援担当  
 民生委員 等

### 学校



### 県教育委員会

生徒指導支援室

SSW(社会福祉の専門家)  
 SC(心の専門家)



本人  
家庭

### 高田こども家庭相談センター

子どもの発達・行動・しつけなどさまざまな問題や心配事についての相談、一時保護など

### 医療機関

### 地域



### 警察関係



拡大ケース会議を利用した支援の流れ

振り返り・見直し

実行

プランニング

アセスメント

共有化  
 情報の整理

各機関が本人のために何が出来るか？

開催目的の明確化

